

## 件 名

---

県議会令和5年5月臨時会概要について

## 提出理由

---

県議会令和5年5月臨時会が終了したので、その概要（教育委員会所管分）について別紙のとおり報告します。

## 概 要

---

### 1 会期

5月23日

開会、知事提出議案に対する質疑、文教委員会

5月24日

委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会

### 2 文教委員会

付託議案

第77号議案

令和5年度埼玉県一般会計補正予算（第1号）

**可決**

（財務課）

# 令和5年度5月補正予算の概要

教育局

## 一般会計

### 1 予算規模

補正前の額	414,300,453千円
補正額	48,729千円
補正後の額	414,349,182千円

### 2 歳出予算の内容

(単位：千円)

事業名	補正額	概要
学校給食費等保護者等負担軽減事業費	48,729	物価高騰に直面する保護者等の負担増加の回避を目的とし、県立学校に対し、緊急的措置として給食費及び舎食費の物価高騰相当額を補助

## 第77号議案（一般会計補正予算（第1号））に係る質疑応答の概要

### 質問

- Q 1 令和4年度も補正予算で対応したと思うが、令和4年度の執行実績はどうか。  
また、令和5年5月臨時会のタイミングで補正予算を計上したのはなぜか。
- Q 2 補助の対象は県立学校58校とのことだが、既に値上げをしている学校、今後値上げを検討している学校はどのくらいあるのか。また、市町村立学校は計上されていないが、対象とならないのか。
- Q 3 計上した予算額は、物価高騰による給食費の値上がり分に十分に対応できるのか。

### 答弁

- A 1 給食費の値上げに伴い令和4年度に補助を行った学校は18校である。令和4年度は食材や献立、調理工程を工夫し、値上げをせずに給食費を据え置いた学校もあるが、令和5年度も物価高騰が続いており、学校の工夫だけでは厳しい状況になっている。今後の給食費の値上げによる保護者負担の増加を回避するため、速やかな体制を整える必要があると判断し、補正予算の計上を行った。
- A 2 令和5年4月時点で10校が値上げをしており、今後、値上げを予定している学校は13校ある。令和4年度中に値上げをした学校を含めると、現在想定されている対象は38校となるが、今後の状況によっては、さらに増えると考えている。  
市町村立学校の給食は、設置者である市町村が所管しており、臨時交付金の申請は、市町村が直接国にする仕組みとなっているため、県の予算では計上していない。
- A 3 令和3年度と令和4年度における食材価格の最高値を基準として積算しているため、十分に対応できると考えている。